

### 外部評価軽減要件確認票

事業所番号	2395600022
事業所名	グループホーム やすらぎの家

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域のつきあい（外部評価項目：2） コロナ禍の影響で「地域ふくし祭り」やボランティア受け入れ、町内行事への参加は自粛している状況となっている。状況が落ち着いたら再開していきたいと考えている。日々の散歩や花壇の手入れなどは継続しており、近隣の方と挨拶を交わしたり花の植え方を教わったり、野菜や干し柿などのお裾分けを通して交流を深めている。	評価 ○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3） コロナ禍の影響により区長や民生委員、福祉課職員との対面での会議を行うことは難しい状況となっている。事業所においては、運営推進会議の名目として開催していないが、会議の中で運営に関する検討をし、家族にコメントとして状況報告をしている。運営推進会議として開催していないため、明確な議事録が作成していない。	評価 ×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4） 担当窓口には、認定書類や申請の代行業務などで訪れている。コロナ禍のためメールで市から配信される情報を得たり指導を受けたりしている。職員は自分の目的に合った研修にZoomで参加し、感想を書いて報告している。	評価 ○
重点項目④	運営に関する利用者、家族等意見の反映（外部評価項目：6） 入居者からは日々の関わりの中から思いを聞き、記録して職員間で共有しケアにつなげている。家族からは面会時や電話やラインを使って連絡を取ったりして意見や要望を聞き、記録して会議などで話し合い、ケアや業務改善に役立っている。写真やコメントの入った「やすらぎだより」を発行して家族に安心を届けているが滞りがちになっているため、職員で協力し合い継続的な発行をしていくことを課題としている。	評価 ○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	×
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【備考欄】

運営推進会議については、昨年度からの課題を整理して実施していくことを期待したい。コロナ禍において安全で快適な生活空間を保つよう、家具やソファなどの配置、作業コーナーの設置、一人でテレビや日向ぼっこが楽しめる場の確保、洗濯干し場や花壇整備などの環境整備を引き続き工夫をして、自分の居心地良い場所や自分のペースで、自分がやりたいことができるような支援に努めている。

1. 外部評価軽減要件

- ① 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
- ② 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
- ③ 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
- ④ 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。

2. 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目	確認事項
2. 事業所と地域のつきあい	(例示) 例に関する指導を受けた。変更事項などの ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

【過去の軽減要件確認状況】

実施年度	21年度	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	R元年度
総合評価	—	—	—	○	—	○	○	○	○	×	○
実施年度	R2年度	R3年度	R4年度	R5年度	R6年度	R7年度	R8年度	R9年度	R10年度	R11年度	R12年度
総合評価	×	×	×								